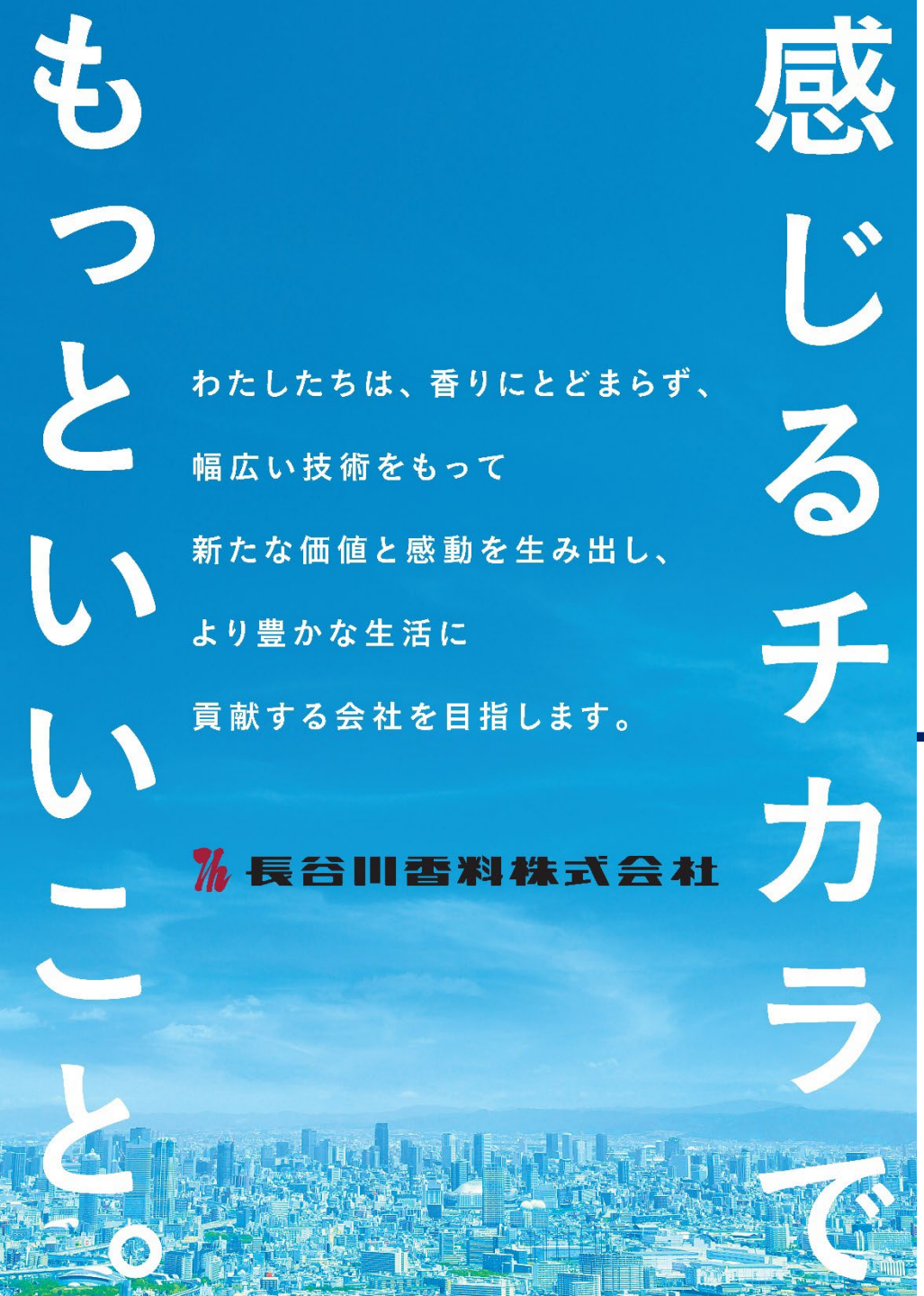


2026年9月期
決算説明会

2026年11月26日

長谷川香料株式会社

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

目次

Ⅰ．事業環境

Ⅱ．決算概要

Ⅲ．グローバル戦略

Ⅳ．業績の見通し

Ⅴ．資本政策

Ⅵ．添付資料

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

Ⅰ．事業環境

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

香料業について

原　　料

天然香料

合成香料

調 合

処方箋

製　　品
（調合香料）

食品香料
(フレーバー)

香粧品香料
(フレグランス)

ノウハウの集大成
競争力の源泉

処方箋を作成する調香師
（育成におよそ10年）



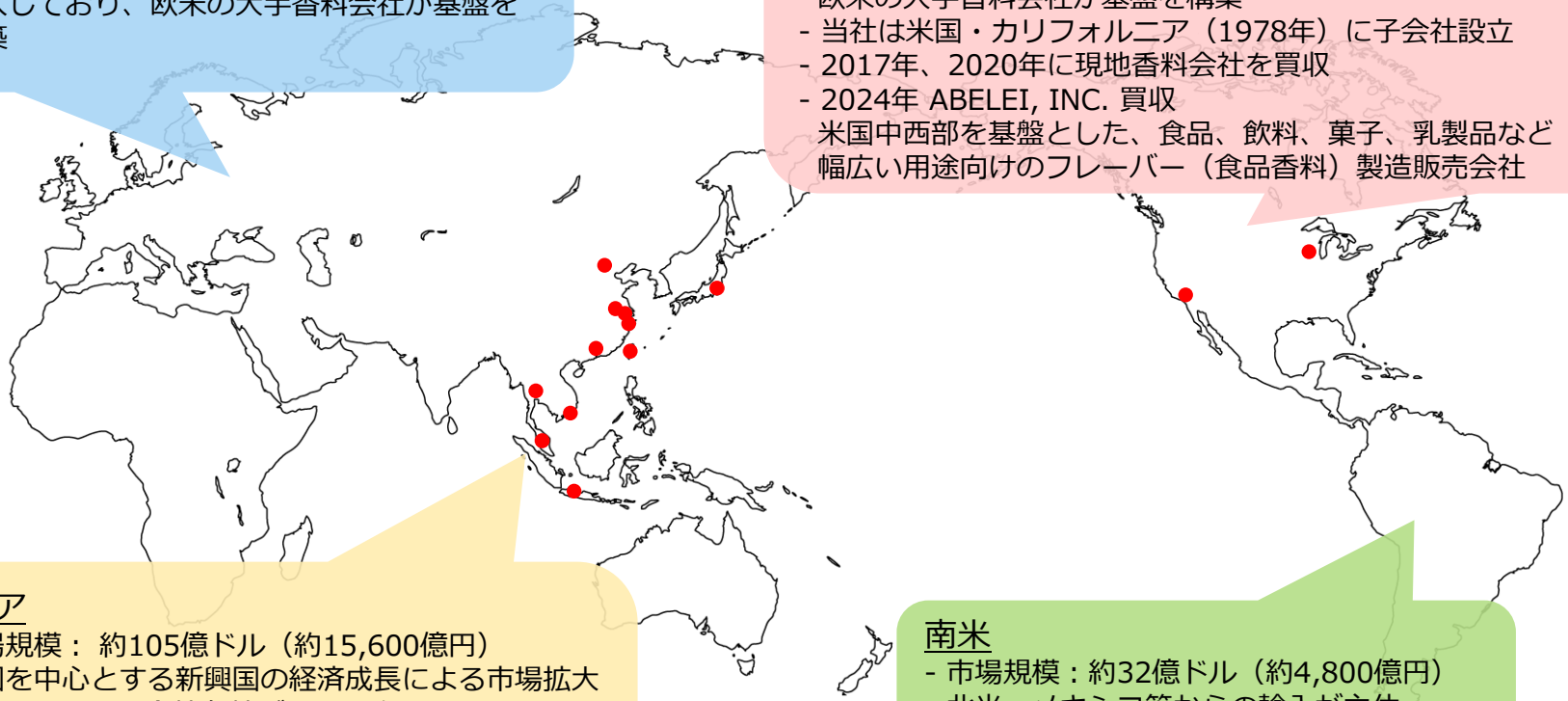
多品種製造を支える
人財・設備



Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

世界の香料市場の規模（当社推計）

・世界全体の香料販売額　約343億ドル（約5.1兆円）



ヨーロッパ・アフリカ・中東
- 市場規模： 約120億ドル（約18,000億円）
- ユーザーの多くは優先サプライヤー制度を導入しており、欧米の大手香料会社が基盤を構築

北米
- 市場規模： 約86億ドル（約12,900億円）
- ユーザーの多くは優先サプライヤー制度を導入しており、欧米の大手香料会社が基盤を構築
- 当社は米国・カリフォルニア（1978年）に子会社設立
- 2017年、2020年に現地香料会社を買収
- 2024年 ABELEI, INC. 買収
  米国中西部を基盤とした、食品、飲料、菓子、乳製品など幅広い用途向けのフレーバー（食品香料）製造販売会社

アジア
- 市場規模： 約105億ドル（約15,600億円）
- 中国を中心とする新興国の経済成長による市場拡大
  世界の大手香料会社各社が中国に進出
- 当社は上海（2000年）、蘇州（2006年）、タイ（2003年）、インドネシア（2014年）、台湾（2017年）、平湖（2024年）に子会社設立
- M&Aによりマレーシア（2014年）、ベトナム（2025年）に販売・製造拠点確保

南米
- 市場規模：約32億ドル（約4,800億円）
- 北米、メキシコ等からの輸入が主体
- ブラジル市場は経済成長に伴い競争激化

※地域別の市場規模は当社推計

※為替レート　1US$＝149.7円（2025年）

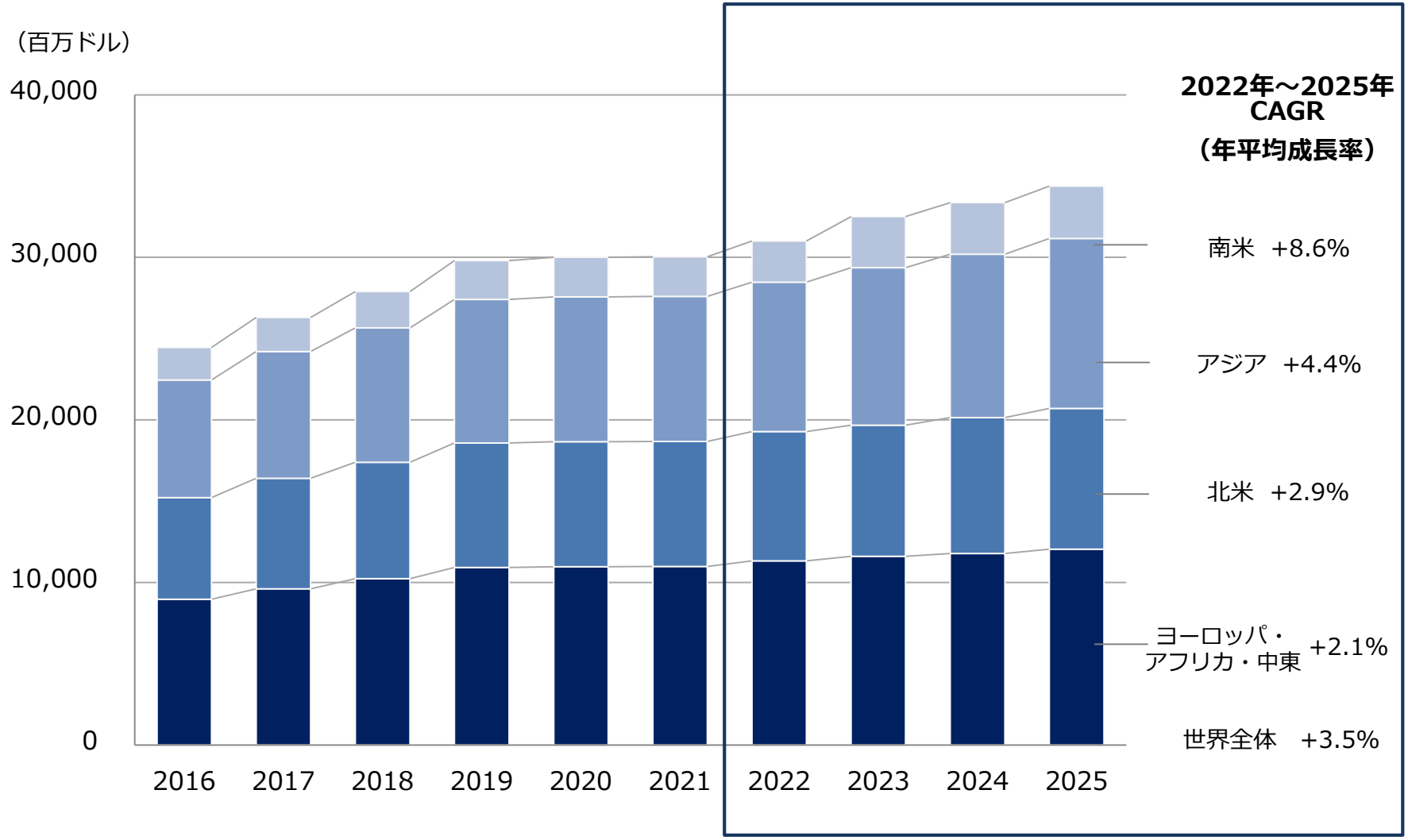
● ＝ 当社拠点

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

世界の香料市場の推移（当社推計）

・2025年の世界全体の香料市場　前年比約3%増加

世界の香料市場の推移（当社推計）

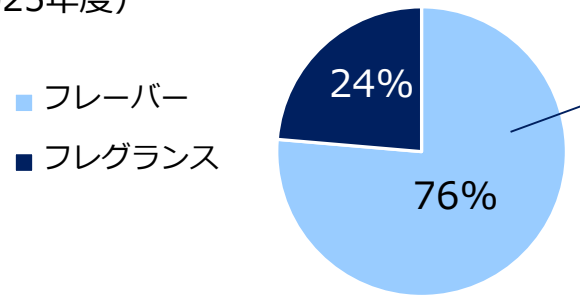


Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

国内香料市場の規模

・日本国内の香料販売額　約2,700億円
・台風、長雨、冷夏など天候不良の影響で、下期は飲料を中心に数量が減少

フレーバー、フレグランスの構成比
（2025年度）



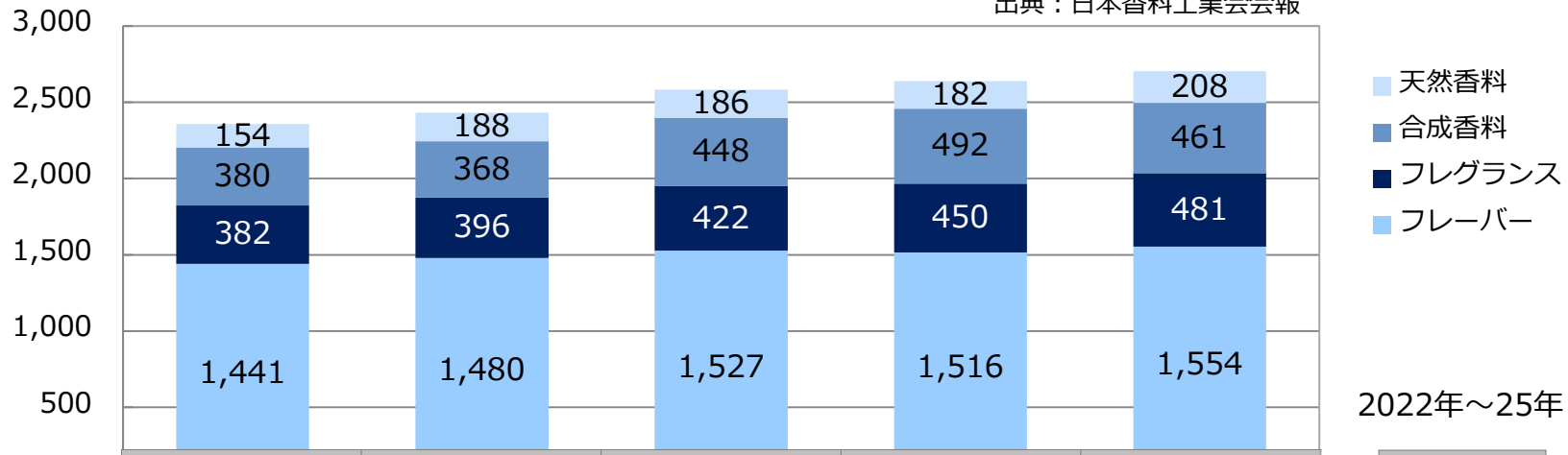
カテゴリー別食品市場動向（国内市場）
・2026年9月期（2025年10月～2026年9月）

	飲料	菓子	冷菓	即席麺
動向	減少(数量)	微増	減少	増加
業績への影響	↓	↑	↓	↑

出典：日刊経済通信社

国内香料市場　販売金額の推移（億円）

出典：日本香料工業会会報



	2021	2022	2023	2024	2025	CAGR
合計	2,357	2,432	2,583	2,639	2,704	3.6%
前年比 フレーバー	4.3%	2.7%	3.2%	△0.7%	2.5%	1.6%
前年比 フレグランス	6.4%	3.6%	6.6%	6.6%	6.9%	6.7%

2022年～25年

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

Ⅱ．決算概要

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

連結業績の概要

- 前年同期比で増収増益。
- 売 上 高 ：前期比 6,200百万円（ 8.4%）増収
  営業利益：前期比 1,118百万円（13.1%）増益

(百万円)

	前期（実績）	当期（当初計画）	当期（実績）	増減			
				前期比		計画比	
				金額	%	金額	%
売上高	73,495	76,500	79,696	6,200	8.4%	3,196	4.2%
営業利益	8,515	9,430	9,633	1,118	13.1%	203	2.2%
経常利益	9,288	10,050	10,458	1,170	12.6%	408	4.1%
当期純利益	6,921	7,320	7,736	815	11.8%	416	5.7%
EBITDA	13,938	15,157	15,550	1,612	11.6%	393	2.6%

※当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を指す
※EBITDA＝営業利益+減価償却費（顧客関連資産の償却費を含む）+のれん償却額

通貨	前期	当期	増減率
1US$	¥149.28	¥157.44	5.5%円安
1人民元	¥20.68	¥22.86	10.5%円安
1MYR	¥34.38	¥38.96	13.3%円安

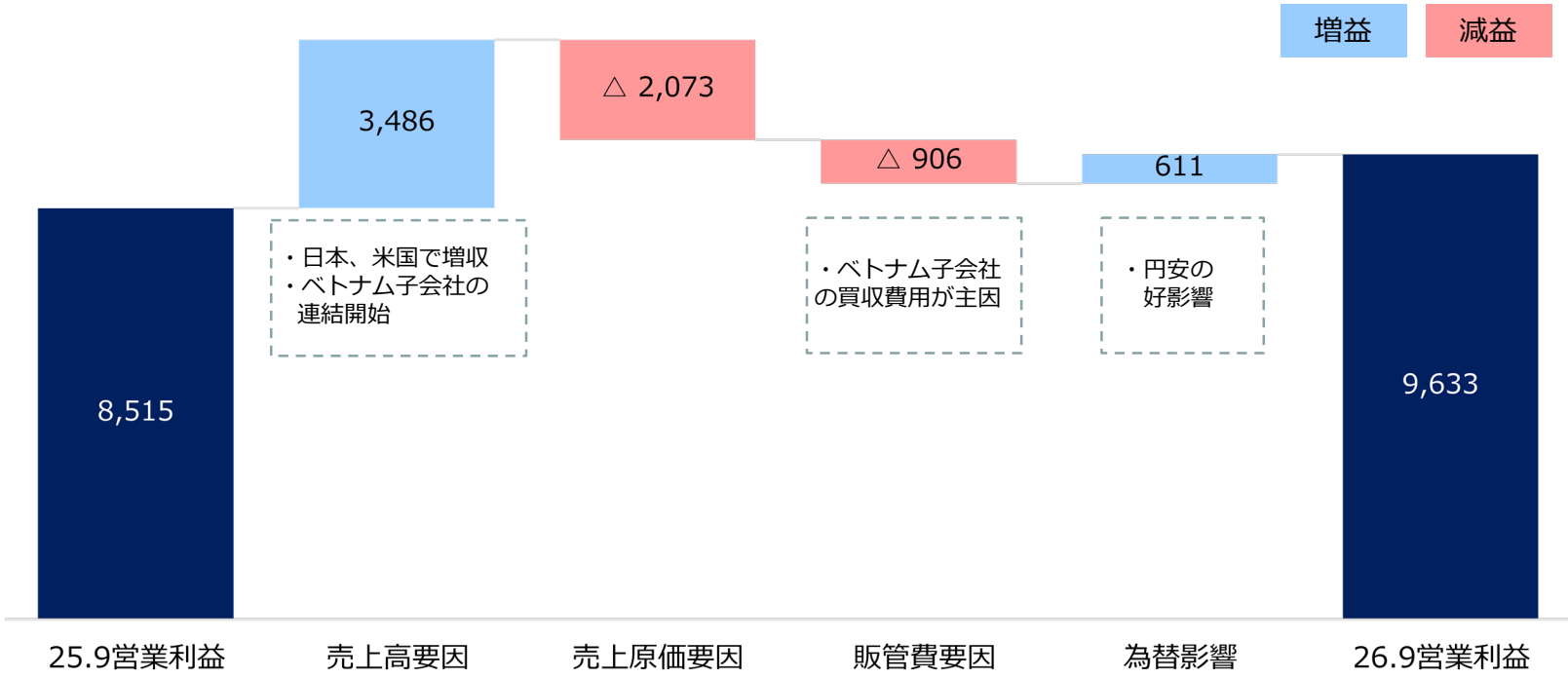
Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

営業利益の増減分析（前期比）

- 売上高増と円安の好影響により、営業利益は増益となった

（単位：百万円）

要因	影響額	詳細
売上高	3,486	全主要拠点で増収、Hoang Anh社連結が寄与
売上原価	△2,073	増収と原材料費高騰により売上原価増加
販管費	△906	ベトナムにおいて新たに連結したHoang Anh社の取得関連費用（223百万円）を主因とした販管費の増加
為替	611	円安の好影響を受けた （前期 営業利益への為替影響額：△1百万円）



Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

部門別売上高

- 海外売上高は、Hoang Anh社の純増分も含めて前期から47億円増加
- 連結売上高に占める海外売上高比率は51.6%まで上昇

（百万円）

部門	前期（実績）	当期（実績）	増減		当期売上高比率
			金額	増減率	
フレーバー	65,828	70,881	5,053	7.7%	88.9%
フレグランス	7,666	8,814	1,147	15.0%	11.1%
合計	73,495	79,696	6,200	8.4%	100.0%

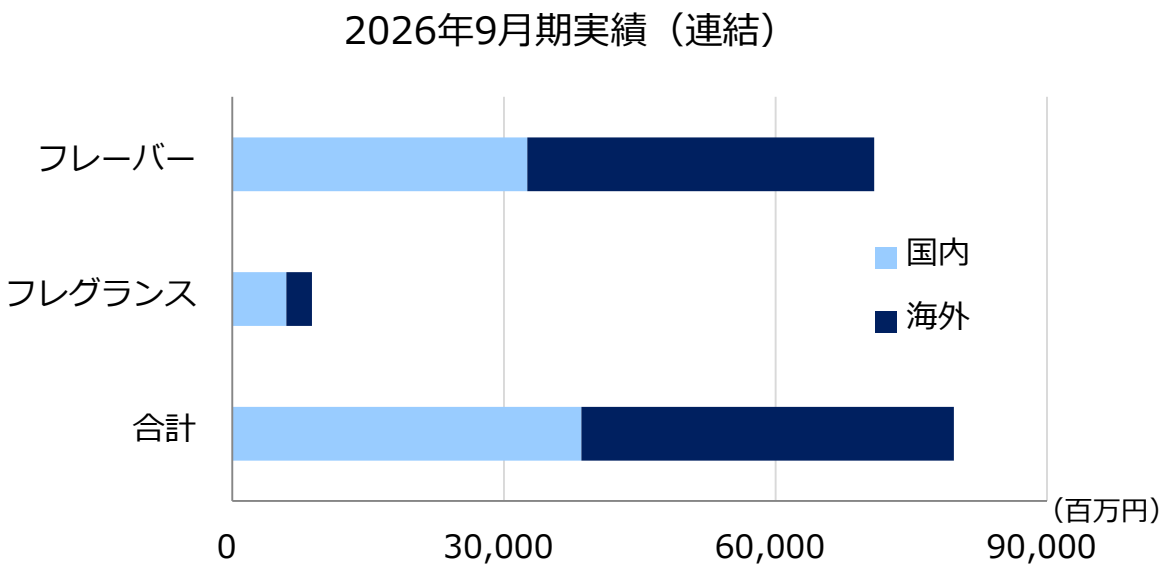
連結売上高に占める
海外売上高の割合

2026年9月期

51.6%

（2025年9月期：49.6%）

※海外売上高：**41,150百万円**



Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

拠点別業績概要

- 全主要拠点において増収
- 米国は黒字回復、中国は為替の好影響を受けたものの前期にわずかに届かず減益

（単位：億円）

単体

増収 ↑　増益 ↑

	前期	当期	増減額	増減率
売上高	425.4	439.4	13.9	3.3%
営業利益	39.3	45.0	5.7	14.5%

米国

増収 ↑　黒字回復 ↑

	前期	当期	増減額	増減率
売上高	158.9	181.8	22.8	14.4%
営業利益	△2.8	0.3	3.2	–

中国

増収 ↑　減益 ↓

	前期	当期	増減額	増減率
売上高	125.8	134.2	8.3	6.6%
営業利益	39.4	39.3	△0.07	△0.2%

マレーシア

増収 ↑　増益 ↑

	前期	当期	増減額	増減率
売上高	22.9	25.5	2.6	11.7%
営業利益	4.7	5.0	0.3	7.2%

↑：前期比プラス　↓：前期比マイナス

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

拠点別為替の影響

- 売上増のうち、2,714百万円(43.8%)が為替の好影響による増加
- 営業利益は、ベトナム子会社の買収費用等の一過性要因があったものの、為替を除いて507百万円の増益。

売上高への為替影響

（百万円）

	為替要因	為替以外	増減額
日本	197	1,201	1,398
米国	943	1,345	2,288
中国	1,279	△445	834
マレーシア	301	△34	267
その他 連結子会社	253	1,341	1,595
調整	△259	78	△181
連結	2,714	3,486	6,200

営業利益への為替影響

（百万円）

	為替要因	為替以外	増減額
日本	73	498	571
米国	2	322	324
中国	375	△382	△7
マレーシア	59	△26	33
その他 連結子会社	43	423	466
調整	59	△328	△269
連結	611	507	1,118

※その他連結子会社の為替以外には、当期第2四半期より連結開始したベトナム子会社の純増分（売上：1,071百万円　営業利益：227百万円）を含む

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

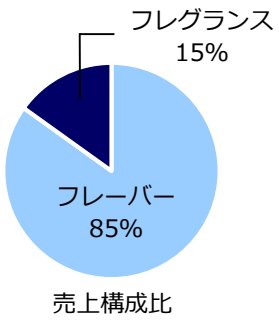
Ⅲ．グローバル戦略

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

国内戦略

主力工場の生産体制強化、人財育成、未開拓分野や新規得意先の開拓により安定的な成長を目指す

日本	・**深谷工場プロジェクト推進、生産部門のDXによる生産体制の強化** ・**人的資本経営推進** ・ビジネスソリューション本部のもと、**営業、研究、マーケティングの連携強化** ⇒未開拓分野および新規得意先の採用獲得にもアプローチ ⇒**研究開発のスピードアップ**、**新しい価値の創造**を推進 ⇒**食品原料代替香料の開発・提案に注力**



売上構成比

	26/9期		
	金額(億円)	前期比	計画比
売上高	439.4	13.9	0.4
営業利益	45.0	5.7	△0.3
EBITDA	64.0	6.1	△0.9

億円

	2025	2026	2027(計画)	2028(計画)	2029(計画)	2030(計画)	2031(計画)
売上高	425.4	439.4	450.0	461.3	475.0	489.0	504.0
営業利益	39.3	45.0	46.0	47.3	50.0	24.0	30.5
EBITDA	57.9	64.0	66.3	67.6	70.3	72.3	75.2
売上高増減率	0.4%	3.3%	2.4%	2.5%	3.0%	2.9%	3.1%
売上高営業利益率	9.3%	10.3%	10.2%	10.3%	10.5%	4.9%	6.1%
売上高EBITDA比率	13.6%	14.6%	14.7%	14.7%	14.8%	14.8%	14.9%

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

海外戦略 －米国－

大手香料メーカーと同等の技術を備えつつ、大手ではできないサービスや機動力で
ローカル企業向け中心に売上シェア拡大を目指す

米国	**・複数工場の生産効率化に向けた体制見直し、強化を実施** ・新たな設備投資により製造キャパシティを増強 **・検査、輸送、包材の原価コスト低減プロジェクトを推進中** ・得意先に好評の日本技術の活用・展開を推進（Bridge to Tokyo Phase 3完了）



売上構成比

	26/9期					
	現地通貨ベース（百万ドル）			円ベース（億円）		
	金額	前期比	計画比	金額	増減額	うち為替以外
売上高	115.5	9.0	5.5	181.8	22.8	13.4
営業利益	0.2	2.1	0.1	0.3	3.2	3.2
EBITDA	18.5	2.3	△1.0	29.2	5.0	

百万ドル

	2025	2026	2027（計画）	2028（計画）	2029（計画）	2030（計画）	2031（計画）
売上高	106.4	115.5	118.0	123.3	128.8	134.6	140.7
営業利益	△1.9	0.2	0.3	1.1	2.1	3.0	8.3
EBITDA	16.2	18.5	19.5	20.3	21.3	22.2	23.4
売上高増減率	5.8%	8.5%	2.2%	4.5%	4.5%	4.5%	4.5%
売上高営業利益率	－	0.2%	0.3%	0.9%	1.7%	2.3%	5.9%
売上高EBITDA比率	15.3%	16.1%	16.6%	16.5%	16.5%	16.5%	16.7%

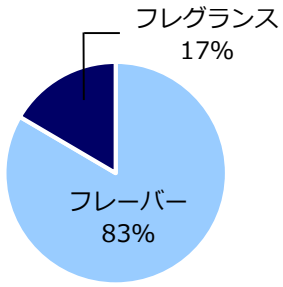
※米国で買収した３社は米国子会社(T. HASEGAWA U.S.A., INC.)の100%子会社であり、
米国業績には３社の業績およびのれん等償却額（13.1百万ドル/年）等を含む

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

海外戦略 －中国－

新工場稼働による生産能力増強、代理店活用による商圏拡大、日本との連携による研究体制強化で売上と利益の拡大を目指す

中国	**・生産キャパシティ増強のため、中国第３生産拠点となる平湖新工場建設と蘇州での粉末香料設備新設を推進中** **⇒2027年9月期の稼働を予定** ・部門・拠点間協働、研究棟の機能活用による営業活動の質向上、顧客層別の戦略的アプローチ推進、代理店戦略の強化に注力 ⇒飲料を中心とした重点市場を深耕し、案件獲得加速と売上拡大につなげる



売上構成比

	26/9期					
	現地通貨ベース（百万元）			円ベース（億円）		
	金額	前期比	計画比	金額	増減額	うち為替以外
売上高	587.1	△21.5	△50.4	134.2	8.3	△4.4
営業利益	172.2	△18.5	△20.3	39.3	△0.07	△3.8
EBITDA	205.1	△19.5	△18.3	46.8	0.4	

百万元

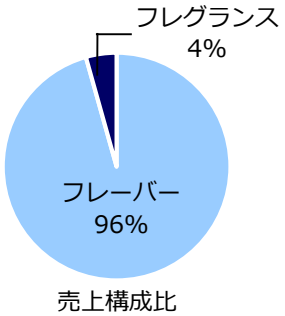
	2025	2026	2027（計画）	2028（計画）	2029（計画）	2030（計画）	2031（計画）
売上高	608.6	587.1	609.6	642.7	678.1	716.1	756.8
営業利益	190.7	172.2	172.8	170.0	186.7	209.7	229.7
EBITDA	224.6	205.1	207.0	219.7	236.1	253.1	272.8
売上高増減率	5.6%	△3.5%	3.8%	5.4%	5.5%	5.6%	5.7%
売上高営業利益率	31.3%	29.3%	28.3%	26.5%	27.5%	29.3%	30.4%
売上高EBITDA比率	36.9%	34.9%	34.0%	34.2%	34.8%	35.3%	36.1%

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

海外戦略 －東南アジア－

マレーシア・ベトナムの製販拠点と、タイ・インドネシアの販売拠点が連携し、東南アジア市場全体での売上拡大を目指す

東南アジア	・**Hoang Anh社のPMIを推進し、東南アジア地域の製販ネットワークの連携強化を加速** ・**マレーシアのエンステック工業団地での新工場建設を推進 (2027年9月期稼働予定)** ⇒アジア市場・ハラル市場の需要拡大に対応 ・**アプリケーションラボラトリー活用推進、ライブラリー拡充、フレーバーキット活用による提案活動の効率化**⇒顧客対応の迅速化と提案力向上 ・研究管理機能の強化と業務のシステム化・運用高度化により研究開発のスピード向上



売上構成比

	26/9期		
	金額(億円)	前期比	計画比
売上高	64.0	14.3	1.9
営業利益	11.8	3.8	2.0
EBITDA	14.1	4.3	2.2

億円

	2025	2026	2027 (計画)	2028 (計画)	2029 (計画)	2030 (計画)	2031 (計画)
売上高	49.7	64.0	71.6	76.0	81.5	86.9	92.8
営業利益	8.0	11.8	10.0	7.3	9.3	11.4	13.4
EBITDA	9.8	14.1	13.8	13.8	16.2	19.4	21.4
売上高増減率	6.8%	28.7%	11.8%	6.2%	7.2%	6.7%	6.8%
売上高営業利益率	16.1%	18.5%	14.0%	9.7%	11.5%	13.2%	14.5%
売上高EBITDA比率	19.8%	22.1%	19.3%	18.3%	20.0%	22.4%	23.1%

※売上高は、当社単体売上高に含まれる東南アジアへの輸出売上高を合算して作成

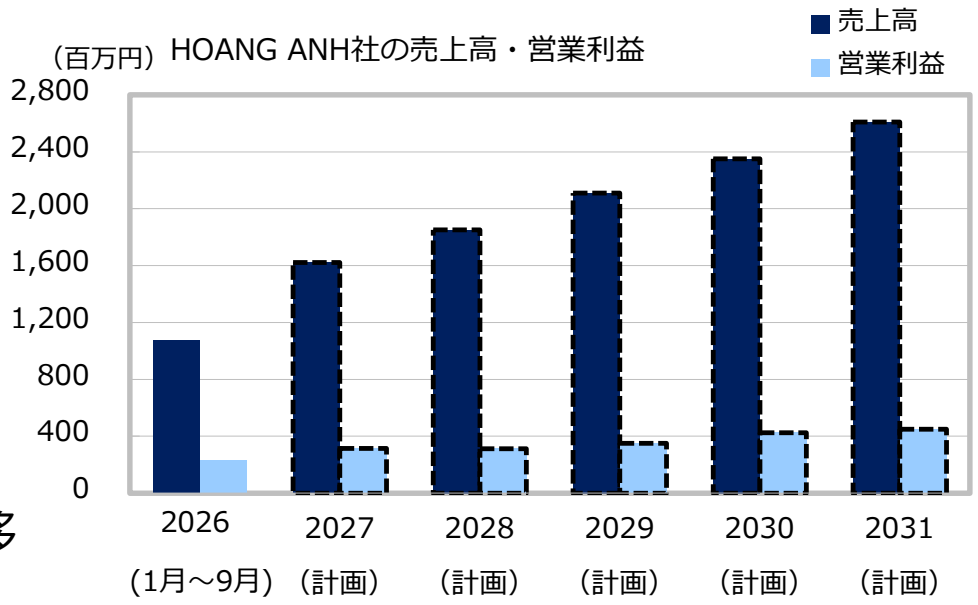
Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

HOANG ANH社の業績

Hoang Anh社は2026年1月より連結開始

- PMIは当初の想定通り2026年12月に完了見込み
- 2026年9月期はのれん等償却費218百万円で、これを差し引いても9百万円の営業利益純増と利益に貢献

	当期 (2026年1月～9月)	
	金額(百万円)	構成比(%)
売上高	1,071	100.0%
営業利益	227	21.2%
EBITDA	267	24.9%



売上高は、前年同期比増収で堅調に推移

	金額(百万円)
取得関連費用	223
のれん等残高	3,993
のれん等償却費	291 ／年

※取得関連費用、のれん償却費は
いずれも連結調整として計上

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

Ⅳ．業績の見通し

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

2027年９月期 業績予想

・連結ベースで増収増益を計画
・中国、マレーシアの新工場稼働に伴う償却が開始
・２期連続での売上・利益の最高額更新を目指す

百万円

	当期（実績）	来期（予想）	当期比増減	
			金額	%
売上高	79,696	81,800	2,103	2.6%
営業利益	9,633	9,800	166	1.7%
経常利益	10,458	10,500	41	0.4%
当期純利益	7,736	7,800	63	0.8%
（参考）EBITDA	15,550	16,147	597	3.8%

※当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を指す
※EBITDA＝営業利益+減価償却費（顧客関連資産の償却費を含む）+のれん償却額

通貨	当期	来期予想	増減率
1US$	¥157.44	¥155.00	1.6%円高
1人民元	¥22.86	¥22.50	1.6%円高
1MYR	¥38.96	¥39.00	0.1%円安

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

2027年9月期 営業利益 増減要因分析

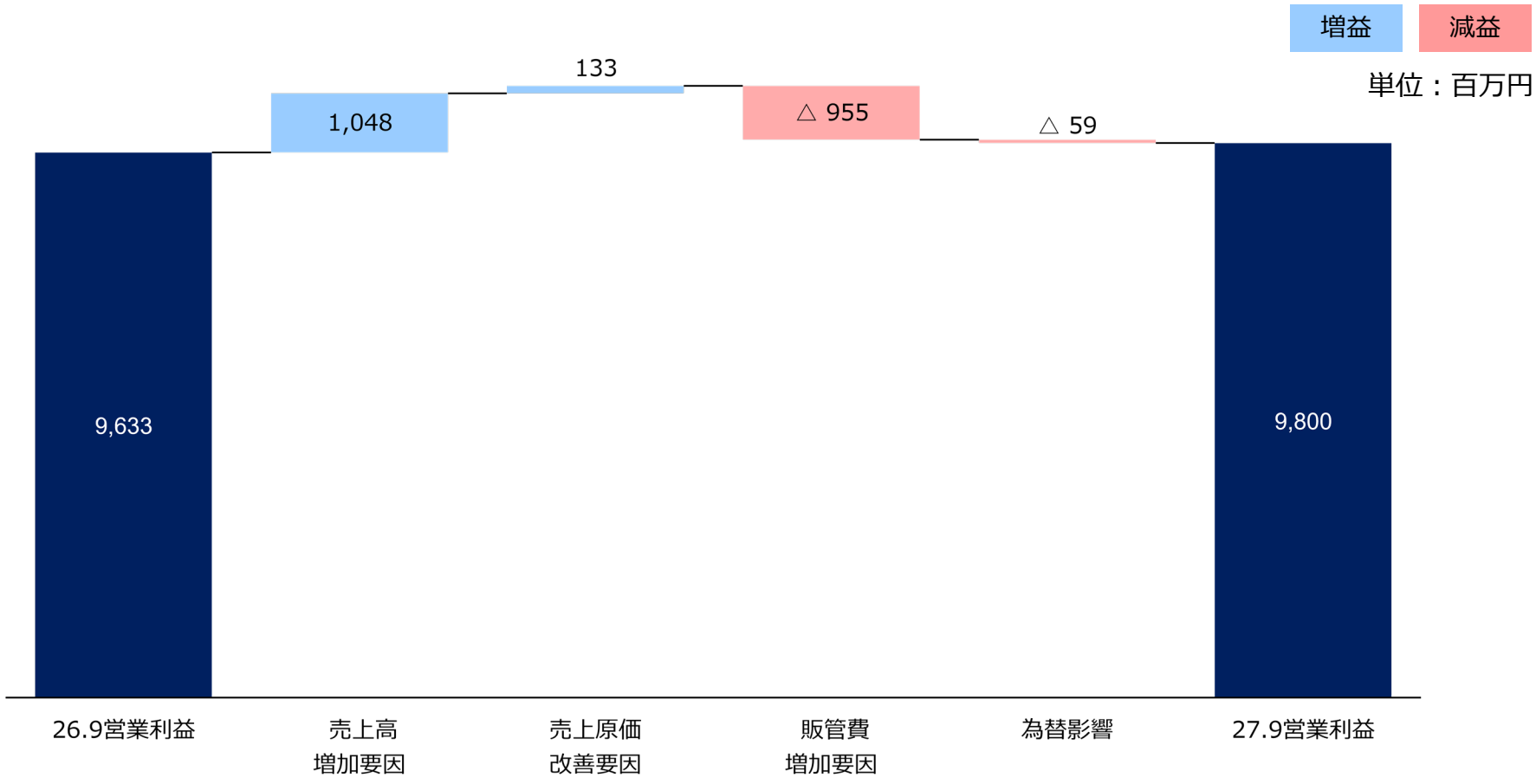
・増収及び売上原価率の改善による増益を見込む

・売上増加

・売上原価率改善

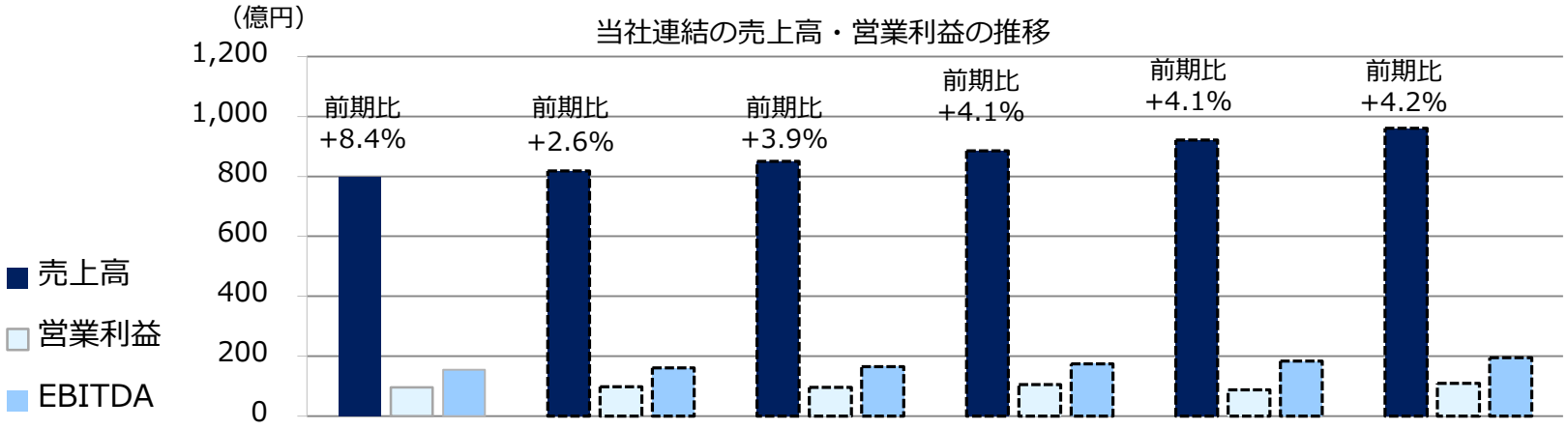
・人件費等の増加

・円高影響



Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

中期5カ年計画（連結）



（百万円）

	26/9(実績)	27/9(計画)	28/9(計画)	29/9(計画)	30/9(計画)	31/9(計画)
売上高	79,696	81,800	85,000	88,500	92,100	96,000
売上原価	46,587	47,720	50,400	52,200	55,900	57,500
営業利益	9,633	9,800	9,600	10,500	8,800	10,900
経常利益	10,458	10,500	10,210	11,010	9,420	11,610
当期純利益	7,736	7,800	7,560	7,970	7,200	8,630
EBITDA	15,550	16,147	16,574	17,494	18,465	19,573
為替レート	¥157.44/$ ¥22.86/元	¥155.00/$ ¥22.50/元	¥155.00/$ ¥22.50/元	¥155.00/$ ¥22.50/元	¥155.00/$ ¥22.50/元	¥155.00/$ ¥22.50/元
売上高伸長率	8.4%	2.6%	3.9%	4.1%	4.1%	4.2%
売上原価率	58.5%	58.3%	59.3%	59.0%	60.7%	59.9%
売上高営業利益率	12.1%	12.0%	11.3%	11.9%	9.6%	11.4%
売上高経常利益率	13.1%	12.8%	12.0%	12.4%	10.2%	12.1%
売上高当期純利益率	9.7%	9.5%	8.9%	9.0%	7.8%	9.0%
売上高EBITDA比率	19.5%	19.7%	19.5%	19.8%	20.0%	20.4%
連結売上高に占める海外売上高の割合	51.6%	52.0%	52.7%	53.4%	54.1%	54.7%

※当社グループの中期5カ年計画は毎期洗い替え、詳細については47ページご参照
※表中の当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を指す

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

設備投資額・減価償却費・研究開発費

オーガニックな業績拡大のために５年間で約400億円の設備投資を計画

・大型設備投資

(億円)

	地域	～26/9期 (実績)	27/9 (計画)	28/9 (計画)	29/9 (計画)	30/9 (計画)	31/9 (計画)	5カ年計画 合計	投資 総額
DX推進・IT改革	単体	33	15	12	12	-	-	39	72
深谷工場	単体	9	64	18	48	3	-	133	142
米国第2工場	米国	39	-	-	-	-	-	-	39
中国第3工場	中国	30	33	-	-	-	-	33	63
マレーシア新工場	東南アジア	63	2	1	0	-	-	3	66
その他		-	54	35	36	34	33	192	
合計		-	168	66	96	37	33	401	

・研究開発費は連結売上高に対して8%の水準で推移

百万円

	26/9期 (実績)	27/9 (計画)	28/9 (計画)	29/9 (計画)	30/9 (計画)	31/9 (計画)	5カ年計画 合計
設備投資額	12,933	16,812	6,658	9,636	3,750	3,325	40,181
減価償却費	4,590	4,986	5,613	5,633	8,304	7,939	32,475
研究開発費	6,166	6,412	6,679	6,895	7,126	7,390	34,502

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

Ⅴ．資本政策

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

資本政策

基本方針

・将来にわたる企業価値の持続的成長とその最大化を目指していくために、
財務健全性の維持と資本効率の向上を両立

資金活用方針

・成長投資を経営資源配分の最優先事項に、ROE目標の実現に向けた適正資本水準を維持

– **配当**
グループ経営基盤のより一層の強化と今後の事業展開のために必要な内部留保を確保しつつ、
株主の皆様に継続的で安定的な利益還元を図る
中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を実施

– **設備投資**
生産能力増強、生産効率化など利益成長に直結する投資を最優先とする

– **戦略投資**
顧客網、技術面、人材面等でシナジー効果が期待できるM&A・業務提携等を積極的に検討
市場規模やビジネスリスク、買収金額等の観点から総合的に判断

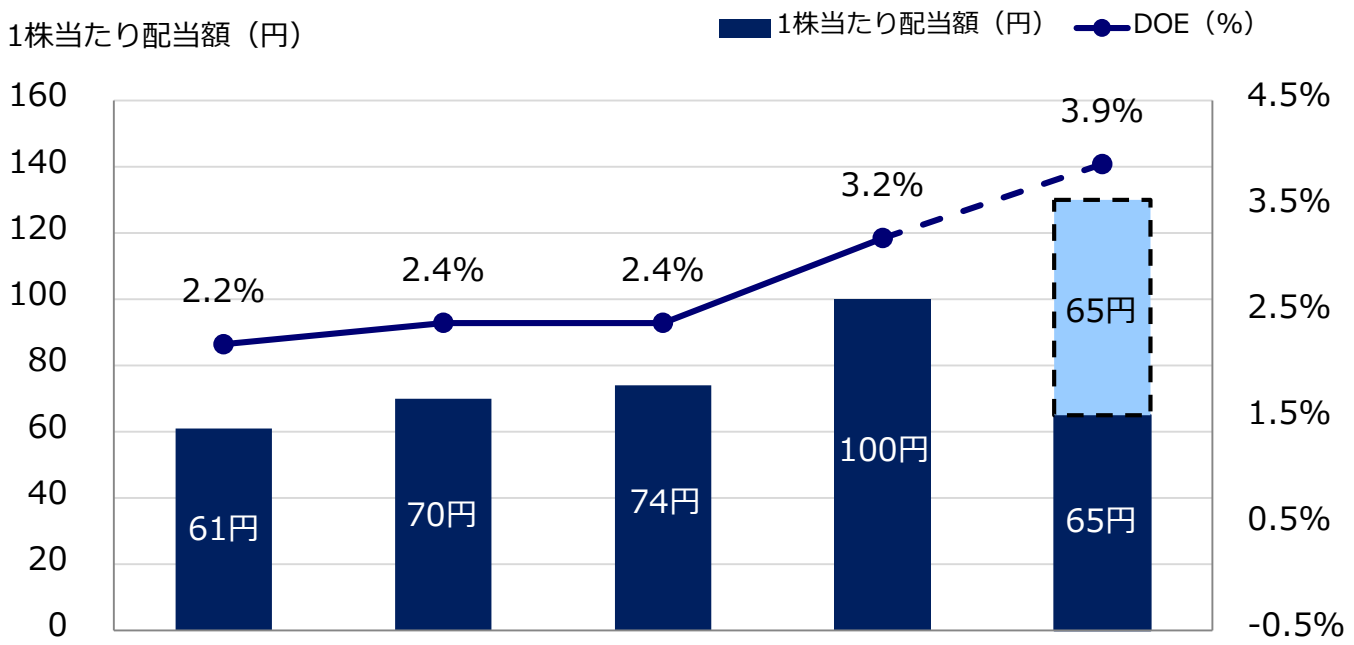
– **自己株式取得**
適正な自己資本水準へ調整するため、継続的かつ機動的に実施

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

資本政策

株主還元

・高水準で安定的な配当を行うため、連結株主資本配当率（DOE）３%以上を基準とする
・2027年9月期の１株当たり配当額は130円を計画。中間配当は65円



	2023	2024	2025	2026	2027
(参考)　配当性向	37.6%	40.0%	43.7%	52.4%	67.7%

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

資本政策

自己株式の取得・消却

「自己株式取得に係る事項の決定及び自己株式の消却に関するお知らせ」(2026年11月11日開示)

- 経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するとともに、資本効率の向上と株主還元の充実を図るため、自己株式の取得及び消却を行う。
- 2026年11月12日～2027年9月30日の期間で、上限35億円(上限130万株)の自己株式の取得を実施
- 取得した全株式を消却予定（消却予定日：2027年10月29日）

政策保有株式

- 資本効率向上等の観点から保有総数を縮減
- 毎年取締役会において、
  中長期的な観点で保有目的や経済合理性等から保有の適否を検証

- 2026年9月期の売却実績

【売却の理由】　政策保有株式の見直し

【投資有価証券売却益】　608百万円　（特別利益に計上）

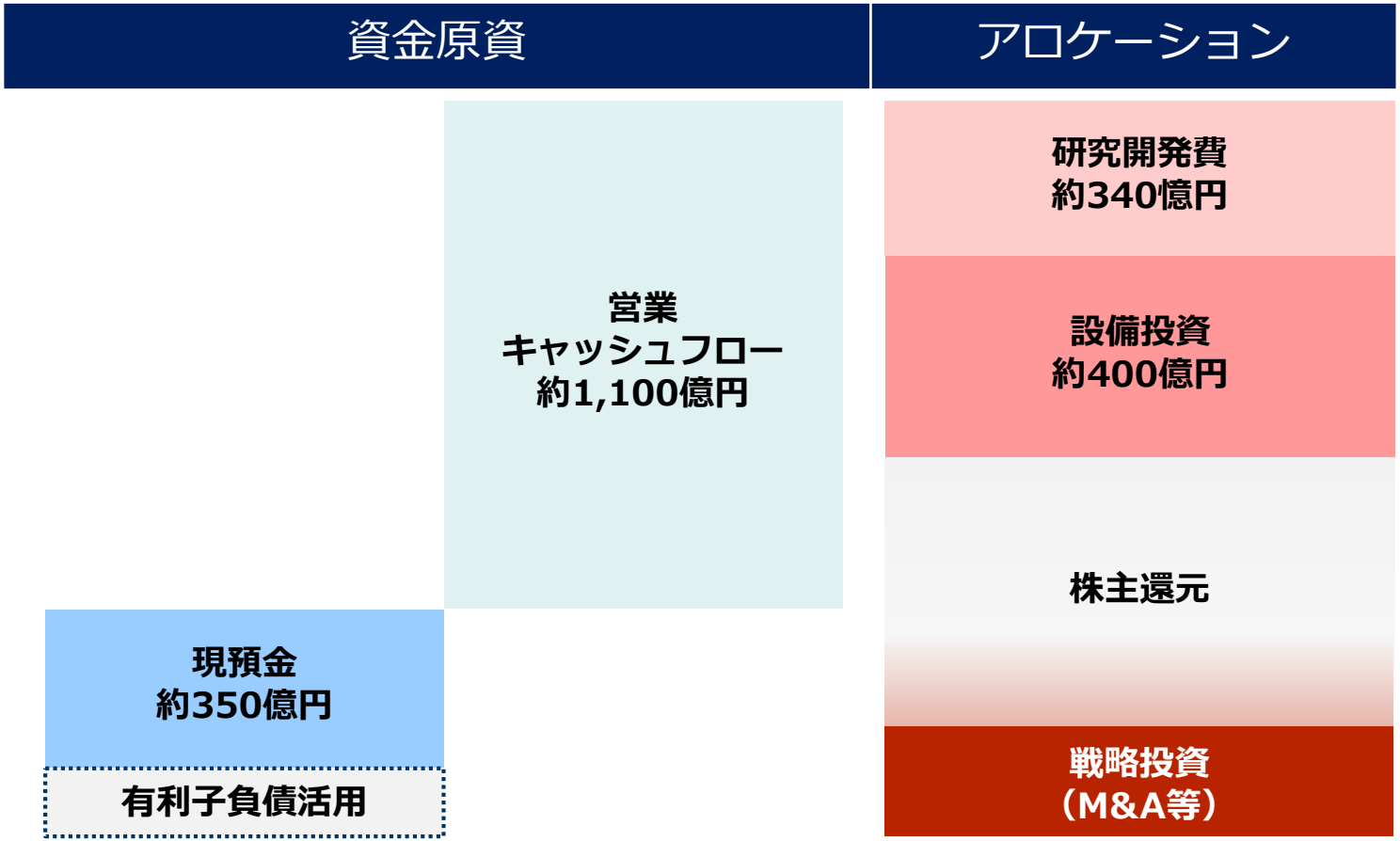
（参考）投資有価証券の連結純資産に対する割合

2024年9月期	2025年9月期	2026年9月期
10.0%	8.7%	8.6%

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

キャッシュアロケーション

営業キャッシュフローと現預金を資金原資として、
2027年9月期から2031年9月期の5カ年累計で約400億円の設備投資を予定
また、積極的な株主還元、M&Aに資金を活用する

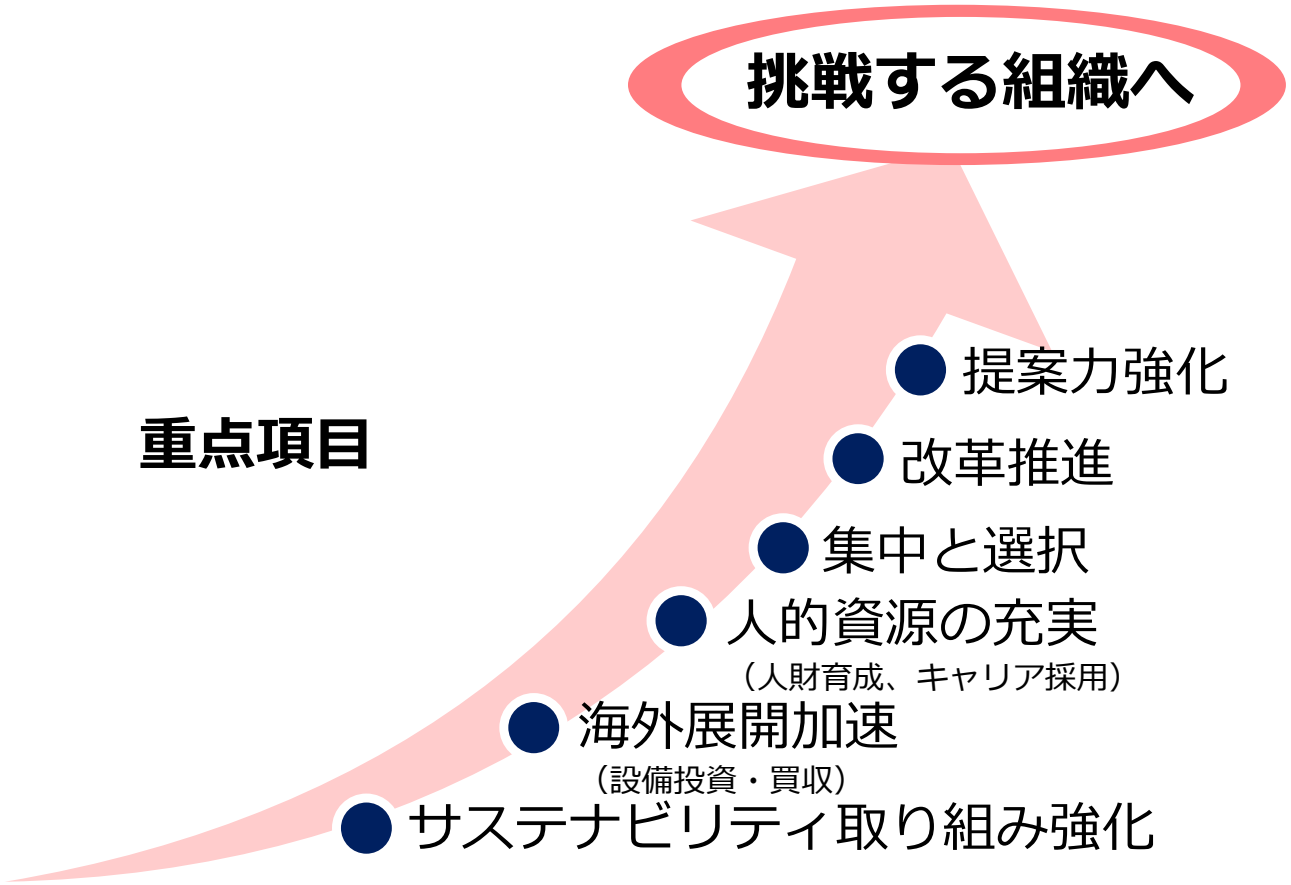


＊ 営業キャッシュフロー：当期純利益、減価償却費、のれん償却費、研究開発費の合計
＊ 現預金：2026年9月末時点 現金及び預金、有価証券の合計

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

Ⅵ. 添付資料

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.



基本戦略

- 調合香料拡大
- 国内収益確保
- 海外事業拡大

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

人的資本経営推進

人財を「資本」と捉え、継続的に改善施策を検討・実行
⇒**人財の価値**を最大限引き出し、**中長期的な企業価値の向上**を目指す

人的資本経営推進

経営戦略と人事戦略の連動

・人事制度改革実施
⇒ 2023年9月期に導入した新人事制度による人材育成・評価を運用
・エンゲージメントサーベイを実施
⇒現状を把握し対策を検討

人財教育プログラム推進

・海外人財育成プログラムの実施
⇒人材の選抜、育成を推進
・各階層に合った研修を計画的に実施
・社内ビジネススクール開講
・OJT、ジョブローテーションの実施

働きやすい職場環境整備

・全社的なリスク調査実施、
⇒人権に関わるリスクを特定し対策実施
・働きやすさ向上のため各種制度の導入
検討、実施（在宅勤務制度導入）
・労働安全衛生の取り組み推進

情報開示の充実

・CSR方針に「人権労働」を掲げ、KPI設定
⇒サステナビリティレポートで開示

※KPI
女性管理職比率、キャリア採用者管理職比率、
外国人従業員に占める管理職比率、
業務目標における評価面談実施率

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

IR活動に関する基本方針

基本方針	IR活動の強化を目的に経営企画部にIR室を設置し、積極的に対話の機会を確保

当社の取り組み

海外IR対応強化



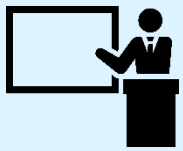
・外国人株式保有比率が高い
↓
・海外機関投資家に国内と同様の情報提供を実施

個別面談対応



・個別面談を積極的に実施
・海外機関投資家に英語対応
（代表取締役会長、複数名の海外IR担当者）
↓
限られた面談時間を有効活用

決算説明会開催



・代表取締役会長・社長が直接説明を行う機会を確保
・決算説明会資料（日英）、当日の動画、質疑応答概要（日英）を当社HPで公開

情報開示充実



・IR関連資料（日英）を作成、当社HPで公開
・英文開示資料の充実化、開示早期化に注力
・リサーチ会社と契約し、四半期毎に企業分析レポート（日英）を更新
⇒情報をタイムリーに提供

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

市場環境

カテゴリー別動向（国内市場）

・2026年9月期（2025年10月～2026年9月）

カテゴリー		動向		業績への影響
飲料		減少	• 数量は4%減。 • ボリュームゾーンの関東が冷夏で伸びず。また、全国的に水害が多発し、購買行動が抑制された。	↓
菓子	スナック	微増	• 金額ベースで微増。 • ポテトチップは、北海道産じゃがいも不作の影響が残り特売が減少。 • 成型ポテトチップスや小麦系、コーン系スナックは伸長した。 • 資材高騰の影響を受け、特売頻度が減少した。	↑
	チョコレート	増加	• 前年同期に比べて数量は減少したものの、金額では増加。 • 板チョコ、高カカオの無垢チョコは値上げの影響もなく伸長。 • ナッツチョコは一時期値上げの影響が出たが春先以降に回復。チョコスナックは大袋が好調で前年を上回った。	↑
冷菓		減少	• 前年同期に比べ8%程度減少。 • 最需要期の夏場に台風と長雨に見舞われ大幅に減少。特に9月のマイナスが響いた。	↓
即席麺		増加	• 袋麺の価値の見直しが続いており、数量ベースで微増。 • 辛さ、うま味などが提案されている。減塩への取り組みも推進。	↑

出典：日刊経済通信社

↑：プラス方向　↓：マイナス方向

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

世界の香料市場における上位10社の売上高シェア

百万ドル

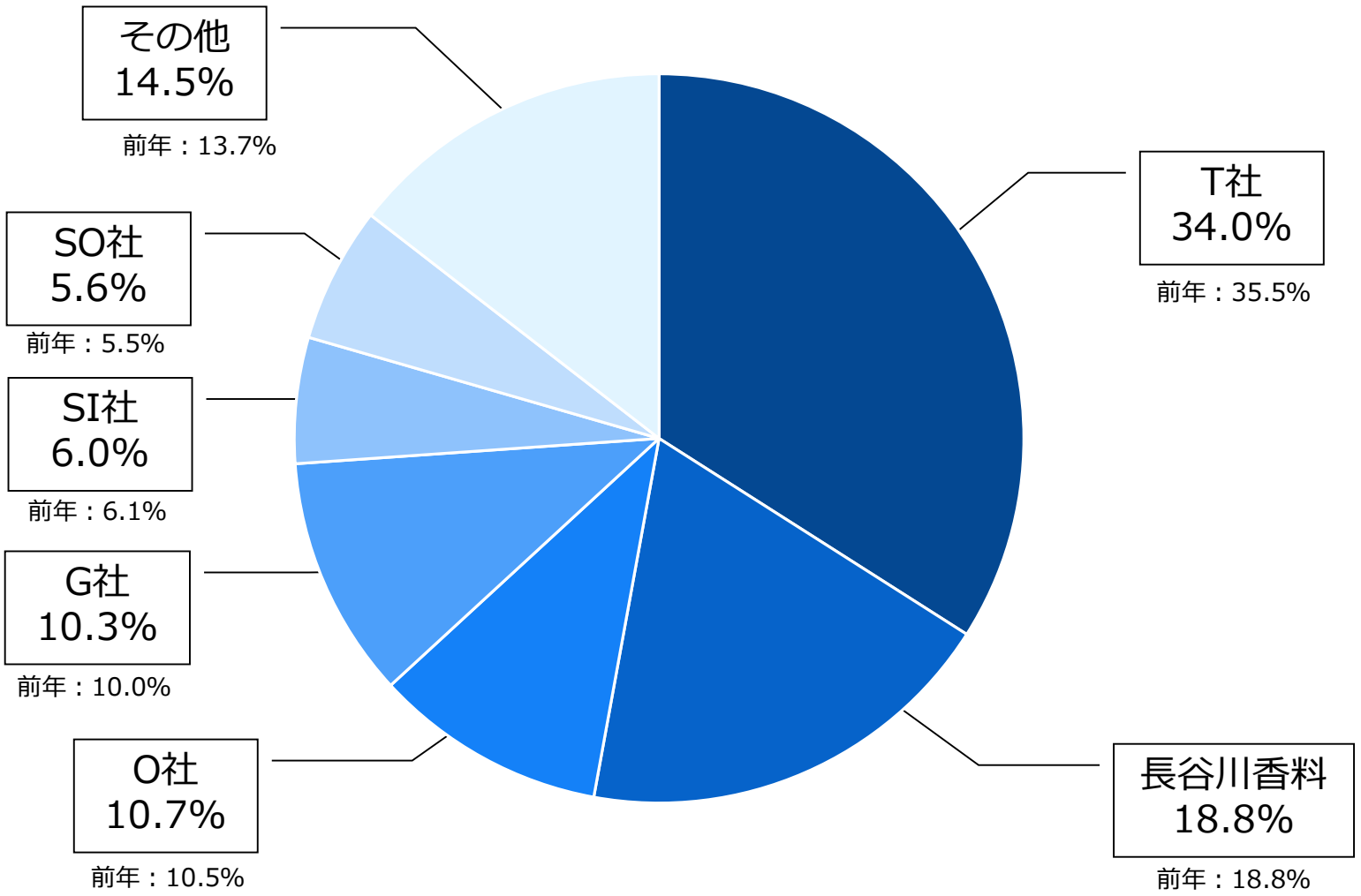
	会 社 名	国　名	2025年売上高	シェア
1	Givaudan	スイス	9,041	22.1%
2	IFF	米国	8,238	20.2%
3	dsm-firmenich	スイス･オランダ	7,820	19.1%
4	Symrise	ドイツ	5,582	13.7%
5	ADM	米国	4,187	10.2%
6	Mane SA	フランス	2,278	5.6%
7	高砂香料工業	日本	1,494	3.7%
8	Robertet SA	フランス	934	2.3%
9	Sensient Technologies	米国	787	1.9%
10	長谷川香料	日本	491	1.2%
合計			40,852	100.0%

※ 各社の開示資料を参考に当社推計
※ 以下のセグメントを除外
dsm-firmenich：Health Nutrition & Care、Corporate
高砂香料工業：不動産部門、Robertet：Les actifs 、Sensient Technologies：ColorGroup・AsiaPacificGroup
※ IFFはNourish Segment・Scent Segment、ADMはHuman Nutritionのみ

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

日本の香料市場における上位10社の売上高シェア

（2026年9月時点）



※民間調査機関の調査資料に基づき、市場占有率は上位10社の単体売上高の合計を100として算出しています

※当社は9月決算、T社、SO社、SI社は3月決算、G社、O社は12月決算です

なお、上記グラフでの当社売上高は2025年4月～2026年3月の期間で算出しています

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

売上構成

・当社は付加価値の高い調合香料に特化

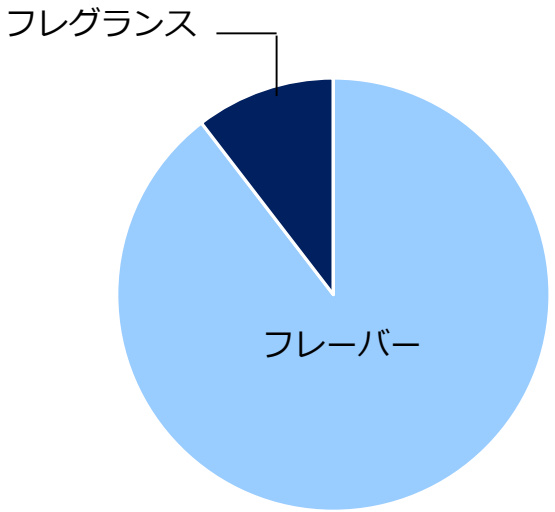
・多品種生産 年間約12,000品目のフレーバー、フレグランスを販売

百万円

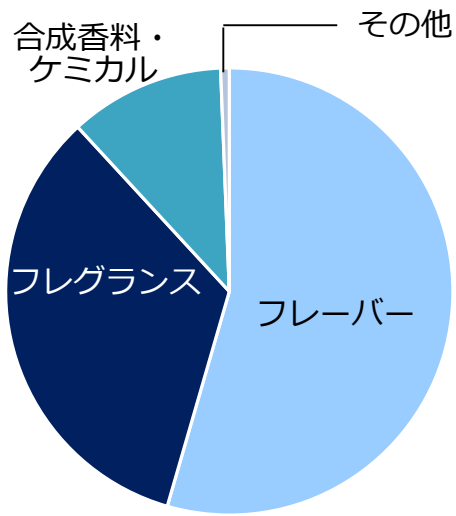
	長谷川香料(連結) 2026.9		T社(連結) 2026.3	
	売上高	構成比	売上高	構成比
フレーバー	70,881	88.9%	122,626	54.5%
フレグランス	8,814	11.1%	75,784	33.7%
合成香料・ケミカル	–	–	25,274	11.2%
その他	–	–	1,406	0.6%
小計	79,696	100.0%	225,092	100.0%
売上高総利益率	41.5%		32.4%	
売上高営業利益率	12.1%		3.6%	

※T社の合成香料・ケミカルは、アロマイングリディエンツ部門、ファインケミカル部門の金額

長谷川香料（連結）



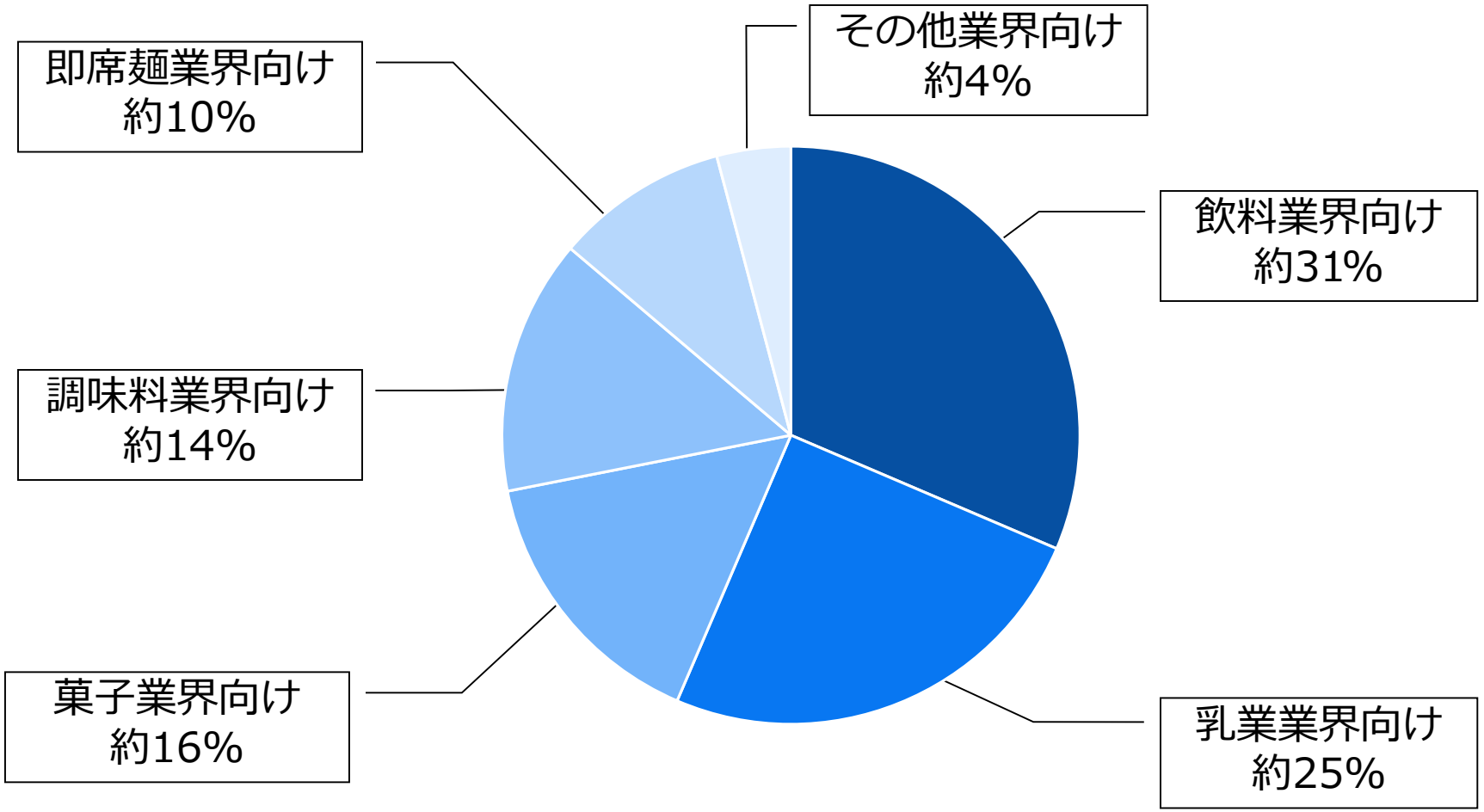
T社（連結）



Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

フレーバー部門の販売先業界別の割合

・飲料業界向け売上が多く、売上に季節性あり



（注） 業界別区分が可能な販売先の2026年9月期累計売上高（単体）合計を100として算出した参考データです。

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

事業ポートフォリオに関する基本的な方針

・3つの基本戦略①**調合香料拡大**、②**国内収益確保**、③**海外事業拡大**のもと、事業を展開
・香りを通じて豊かで健やかな暮らしを実現、サステナブルな社会の構築に貢献

□参入済　■未参入

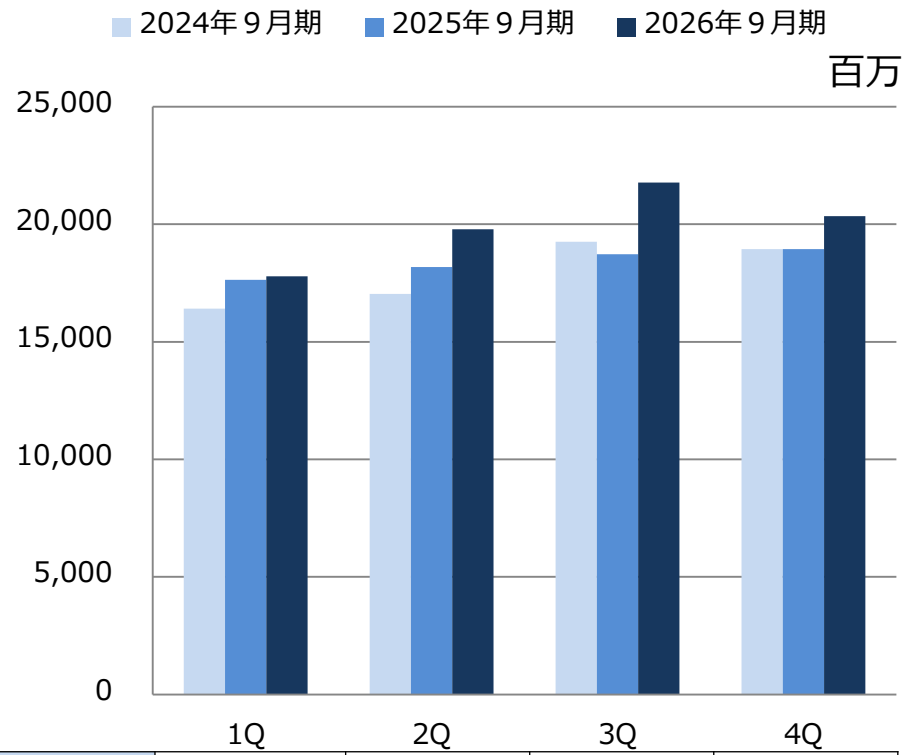
	収益基盤	成長ドライバー		
	日本	米国	中国	東南アジア
フレーバー事業 食品に美味しさをもたらすフレーバーを提供	➢ 飲料、食品業界向けに幅広く展開 ➢ SDGs対応強化 ・食品原料代替香料開発 ➢ 新分野対応強化 ・健康食品、医療関係食品等	➢ セイボリー、飲料、健康分野向けを中心に展開 ➢ 地場企業を中心に取引 ➢ M&Aにより事業拡大 ・2020年のM&Aによりスイート系フレーバー強化 ・2024年のM&Aにより米国中西部地域強化 ➢ 日本研究部門との連携強化	➢ 飲料、即席麺向けを中心に展開 ➢ 国際企業、地場企業を中心に取引 ➢ 未参入分野や潜在需要開拓 ・地場大手企業、中堅企業に注力 ・代理店の活用により商圏拡大	➢ フレーバーパウダー、飲料向けフレーバー等を展開 ・飲料向けの更なる拡大を目指す ➢ 拠点間の連携強化 ・マレーシア、タイ、インドネシア売上拡大 ・ベトナムPMIを実施 ➢ 拠点周辺国開拓 ・フィリピン等開拓
フレグランス事業 生活の様々な場面で彩りを添えるフレグランスを提供	➢ 日用品、化粧品業界向けに幅広く展開 ➢ 新分野対応強化 ・生活臭のマスキングニーズ等への対応 ・不快感を香料で解決する手段の提案 ➢ SDGs対応強化 ・環境に配慮した香料開発	当社グループ未参入	➢ 日用品業界向けを中心に展開 ➢ 地場企業を中心に取引 ➢ トイレタリー向けの拡大に注力 ➢ 日本研究部門との連携強化	生産：➢ 日本からの輸出で対応 ⇒現地生産は事業展開に応じ検討 販売：➢ ボディケア向けを中心に展開 ➢ 新規顧客開拓に注力

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

四半期別 売上高・営業利益推移

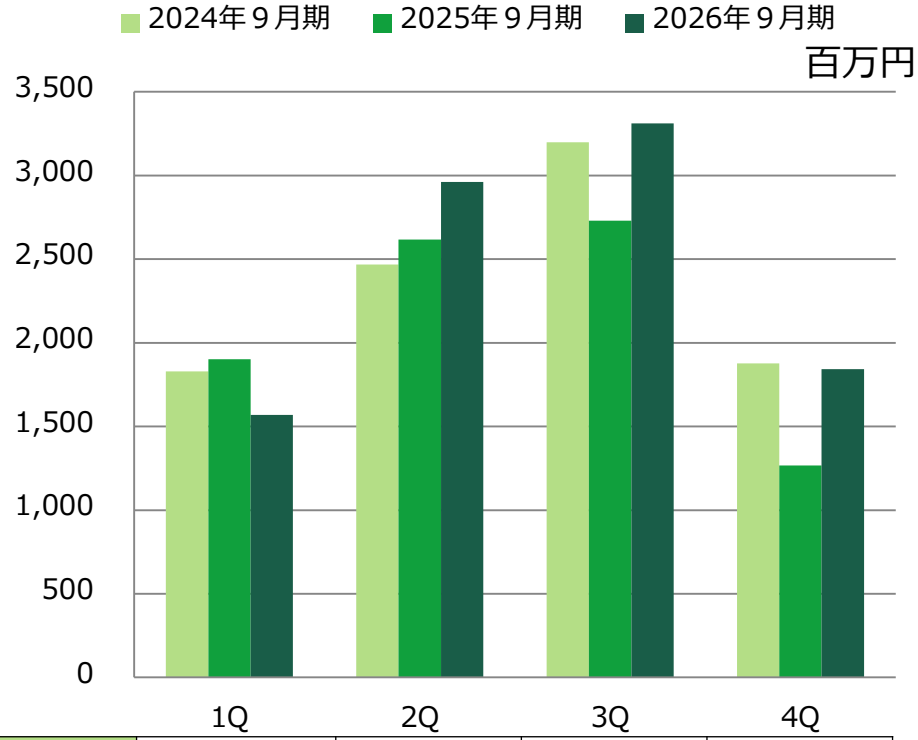
- 当社業績は下半期に伸びる傾向
- 当期第2四半期、第3四半期の売上高、営業利益はともに直近2期を上回って進捗

四半期連結売上高



	1Q	2Q	3Q	4Q
24年９月期	16,414	17,039	19,252	18,939
進捗率	22.9%	46.7%	73.6%	100%
25年９月期	17,643	18,181	18,724	18,947
進捗率	24.0%	48.7%	74.2%	100%
26年９月期	17,793	19,793	21,769	20,341
進捗率	22.3%	47.2%	74.5%	100%

四半期連結営業利益



	1Q	2Q	3Q	4Q
24年９月期	1,828	2,467	3,198	1,878
進捗率	19.5%	45.8%	80.0%	100%
25年９月期	1,901	2,617	2,729	1,267
進捗率	22.3%	53.1%	85.1%	100%
26年９月期	1,568	2,960	3,311	1,795
進捗率	16.3%	47.0%	81.4%	100.0%

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

連結損益計算書の増減分析

百万円

	前期（累計実績）		当期（累計実績）		増減		要因
					金額	%	
売上高	73,495	100.0%	79,696	100.0%	6,200	8.4%	日本・北米・アジアの全セグメントにおいて売上増加 ベトナムHoang Anhの純増分は10.7億円
売上原価	43,147	58.7%	46,587	58.5%	3,439	8.0%	原価率は前期比で0.2%改善
売上総利益	30,347	41.3%	33,108	41.5%	2,761	9.1%	
販売費及び一般管理費	21,832	29.7%	23,474	29.5%	1,642	7.5%	Hoang Anhの買収による純増分や同買収関連費用、のれんの償却費が合計で6.6億円。円安による円換算額の増加が7.4億円
営業利益	8,515	11.6%	9,633	12.1%	1,118	13.1%	
経常利益	9,288	12.6%	10,458	13.1%	1,170	12.6%	
税引前当期純利益	9,794	13.3%	10,949	13.7%	1,154	11.8%	（特別損益項目） 投資有価証券売却益を608百万円計上（前期は814百万円）
当期純利益	6,921	9.4%	7,736	9.7%	815	11.8%	

※当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を指す

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

連結貸借対照表の増減分析

百万円

	前期末	当期末	増減	要因
流動資産	74,997	76,210	1,213	・現金及び預金の増加 350百万円 ・棚卸資産の増加 2,016百万円 ・短期有価証券の減少 △2,000百万円
固定資産	72,154	84,762	12,608	・建設仮勘定の増加 6,620百万円 ・Hoang Anhののれん残高 1,577百万円 ・同顧客関連資産残高 2,415百万円
資産合計	147,151	160,973	13,821	
流動負債	14,611	15,609	998	・買掛金の増加 541百万円 ・賞与引当金の増加 231百万円
固定負債	9,215	10,978	1,763	・繰延税金負債の増加 1,697百万円
負債合計	23,826	26,588	2,761	
純資産	123,324	134,385	11,060	・当期純利益 7,736百万円 ・為替換算調整勘定の増加 5,475百万円 ・有価証券評価差額金の増加 847百万円 ・自己株式の減少（純資産は増加） 301百万円 ・剰余金の配当 △3,526百万円
負債・純資産合計	147,151	160,973	13,821	

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

連結キャッシュ・フロー計算書

百万円

	前期 （累計実績）	当期 （累計実績）	増減	当期の主要科目
営業活動による キャッシュ・フロー	11,247	13,195	1,947	・税金等調整前当期純利益 10,949百万円 ・減価償却費 4,590百万円 ・のれん償却額 1,338百万円 ・売上債権の減少 469百万円 ・棚卸資産の増加 △1,482百万円 ・法人税等の支払額 △2,630百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 6,914	△ 11,944	△ 5,029	・投資有価証券の売却 1,069百万円 ・有形固定資産の取得 △9,150百万円 ・Hoang Anhの株式取得 △4,370百万円
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 5,489	△ 3,665	1,824	・配当金の支払 △3,518百万円
現金及び現金同等物 に係る換算差額	470	1,475	1,004	
現金及び現金同等物 の増減額	△ 684	△ 938	△ 253	
現金及び現金同等物 の期首残高	31,952	31,267	△ 684	
現金及び現金同等物 の期末残高	31,267	30,329	△ 938	

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

当社単体（実績）

百万円

	前期（実績）		当期（計画）		当期（実績）		増減			
							前期比		計画比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	%	金額	%
売上高	42,543	100.0%	43,900	100.0%	43,941	100.0%	1,398	3.3%	41	0.1%
売上原価	26,663	62.7%	27,020	61.5%	27,417	62.4%	753	2.8%	397	1.5%
売上総利益	15,879	37.3%	16,880	38.5%	16,524	37.6%	644	4.1%	△355	△2.1%
販売費及び一般管理費	11,942	28.1%	12,350	28.1%	12,015	27.3%	73	0.6%	△334	△2.7%
営業利益	3,937	9.3%	4,530	10.3%	4,508	10.3%	571	14.5%	△21	△0.5%
経常利益	9,656	22.7%	4,860	11.1%	5,000	11.4%	△4,656	△48.2%	140	2.9%
税引前当期純利益	10,321	24.3%	5,180	11.8%	5,516	12.6%	△4,805	△46.6%	336	6.5%
当期純利益	8,453	19.9%	3,850	8.8%	4,172	9.5%	△4,281	△50.6%	322	8.4%

・売上高は、フレーバーは夏場の天候不良の影響を受けたものの、フレグランスが好調で増収
・営業利益は対前期比で増益も、計画に対しては届かなかった
・前期は中国子会社2社から配当金を受け取っていたことなどから、経常利益は減益

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

米国子会社（実績）

※当社の米国連結子会社（T. HASEGAWA U.S.A., INC. (ABELEI社含む)）の損益計算書

百万円

円ベース	前期		当期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	前期比	%
売上高	15,896	100.0%	18,185	100.0%	2,288	14.4%
売上原価	9,718	61.1%	11,133	61.2%	1,415	14.6%
売上総利益	6,178	38.9%	7,051	38.8%	872	14.1%
販管費	6,467	40.7%	7,015	38.6%	548	8.5%
営業利益	△288	-	35	0.2%	324	-
経常利益	△147	-	283	1.6%	430	-
当期純利益	△267	-	263	1.4%	531	-
	1US$＝149.28円		1US$＝157.44円		（5.5%円安）	

千ドル

現地通貨ベース	前期		当期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	前期比	%
売上高	106,490	100.0%	115,508	100.0%	9,017	8.5%
売上原価	65,099	61.1%	70,717	61.2%	5,618	8.6%
売上総利益	41,391	38.9%	44,790	38.8%	3,399	8.2%
販管費	43,326	40.7%	44,562	38.6%	1,235	2.9%
営業利益	△1,935	-	228	0.2%	2,163	-
経常利益	△985	-	1,799	1.6%	2,784	-
当期純利益	△1,795	-	1,671	1.4%	3,466	-

・既存主要顧客が好調に推移したため、売上は円ベース・現地通貨ベースともに増収
・増収により、当初計画通り営業利益は前期の赤字から黒字転換
　営業利益の増加は主に真水部分の増益であった

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

中国子会社連結（実績）

※当社の中国連結子会社3社（長谷川香料（上海）有限公司、長谷川香料（蘇州）有限公司、長谷川香料（平湖）有限公司）の連結損益計算書

百万円

円ベース	前期		当期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	前期比	%
売上高	12,586	100.0%	13,421	100.0%	834	6.6%
売上原価	6,367	50.6%	6,932	51.7%	564	8.9%
売上総利益	6,218	49.4%	6,488	48.3%	269	4.3%
販管費	2,273	18.1%	2,550	19.0%	277	12.2%
営業利益	3,945	31.3%	3,938	29.3%	△7	△0.2%
経常利益	4,065	32.3%	4,085	30.4%	19	0.5%
当期純利益	3,065	24.4%	3,040	22.7%	△25	△0.8%
	1人民元＝20.68円		1人民元＝22.86円		（10.5%円安）	

千元

現地通貨ベース	前期		当期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	前期比	%
売上高	608,636	100.0%	587,101	100.0%	△21,535	△3.5%
売上原価	307,917	50.6%	303,249	51.7%	△4,668	△1.5%
売上総利益	300,719	49.4%	283,852	48.3%	△16,866	△5.6%
販管費	109,924	18.1%	111,564	19.0%	1,639	1.5%
営業利益	190,794	31.3%	172,287	29.3%	△18,506	△9.7%
経常利益	196,608	32.3%	178,718	30.4%	△17,890	△9.1%
当期純利益	148,250	24.4%	132,984	22.7%	△15,265	△10.3%

・フレーバー、フレグランス事業ともに現地通貨ベースで減収も、為替の好影響を受けて円ベースでは増収
・営業利益は為替の好影響があったものの、前期にはわずかに届かず円ベースでも減益

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

マレーシア子会社（実績）

※T HASEGAWA FLAVOURS (KUALA LUMPUR) SDN. BHD.の損益計算書

百万円

円ベース	前期		当期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	前期比	%
売上高	2,291	100.0%	2,559	100.0%	267	11.7%
売上原価	1,159	50.6%	1,266	49.5%	106	9.2%
売上総利益	1,132	49.4%	1,293	50.5%	160	14.2%
販管費	661	28.9%	788	30.8%	126	19.2%
営業利益	470	20.5%	504	19.7%	33	7.2%
経常利益	551	24.1%	649	25.4%	97	17.7%
当期純利益	413	18.0%	504	19.7%	90	21.9%
	1MYR＝34.38円		1MYR＝38.96円		（13.3%円安）	

千マレーシアリンギット

現地通貨ベース	前期		当期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	前期比	%
売上高	66,658	100.0%	65,691	100.0%	△967	△1.5%
売上原価	33,726	50.6%	32,503	49.5%	△1,223	△3.6%
売上総利益	32,931	49.4%	33,187	50.5%	256	0.8%
販管費	19,239	28.9%	20,234	30.8%	995	5.2%
営業利益	13,692	20.5%	12,953	19.7%	△738	△5.4%
経常利益	16,050	24.1%	16,671	25.4%	620	3.9%
当期純利益	12,031	18.0%	12,941	19.7%	910	7.6%

・売上、営業利益ともに現地通貨ベースでは減収・減益だったものの、為替の好影響を受け円ベースでは増収増益となった
・プロダクトミックスの変化が寄与し、売上総利益率は改善

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

中期5カ年計画（連結）

百万円

	26 / 9（実績）			27 / 9（計画）			28 / 9（計画）		
	金 額	構成比	前期比	金 額	構成比	前期比	金 額	構成比	前期比
売上高	79,696	100.0%	8.4%	81,800	100.0%	2.6%	85,000	100.0%	3.9%
売上原価	46,587	58.5%	8.0%	47,720	58.3%	2.4%	50,400	59.3%	5.6%
売上総利益	33,108	41.5%	9.1%	34,080	41.7%	2.9%	34,600	40.7%	1.5%
販売費及び一般管理費	23,474	29.5%	7.5%	24,280	29.7%	3.4%	25,000	29.4%	3.0%
営業利益	9,633	12.1%	13.1%	9,800	12.0%	1.7%	9,600	11.3%	△2.0%
経常利益	10,458	13.1%	12.6%	10,500	12.8%	0.4%	10,210	12.0%	△2.8%
税引前当期純利益	10,949	13.7%	11.8%	11,240	13.7%	2.7%	10,770	12.7%	△4.2%
当期純利益	7,736	9.7%	11.8%	7,800	9.5%	0.8%	7,560	8.9%	△3.1%

	29 / 9（計画）			30 / 9（計画）			31 / 9（計画）		
	金 額	構成比	前期比	金 額	構成比	前期比	金 額	構成比	前期比
売上高	88,500	100.0%	4.1%	92,100	100.0%	4.1%	96,000	100.0%	4.2%
売上原価	52,200	59.0%	3.6%	55,900	60.7%	7.1%	57,500	59.9%	2.9%
売上総利益	36,300	41.0%	4.9%	36,200	39.3%	△0.3%	38,500	40.1%	6.4%
販売費及び一般管理費	25,800	29.2%	3.2%	27,400	29.8%	6.2%	27,600	28.8%	0.7%
営業利益	10,500	11.9%	9.4%	8,800	9.6%	△16.2%	10,900	11.4%	23.9%
経常利益	11,010	12.4%	7.8%	9,420	10.2%	△14.4%	11,610	12.1%	23.2%
税引前当期純利益	11,370	12.8%	5.6%	10,180	11.1%	△10.5%	12,170	12.7%	19.5%
当期純利益	7,970	9.0%	5.4%	7,200	7.8%	△9.7%	8,630	9.0%	19.9%

※当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を指す

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.

このプレゼンテーション資料は、 2026年11月11日現在のデータに基づき、今後の経営計画及び2026年9月期決算の業績に関する情報の提供を目的に作成されております。

本資料に掲載されている事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性及び完全性を保証するものではなく、今後、予告なしに変更されることがあります。なお、本資料で使用するデータ及び表現等の欠落・誤謬につきましては、その責めを負いかねますのでご了承下さい。

本資料は、当社が作成したものであり、内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。

感じるチカラで もっといいこと。

長谷川香料株式会社

Copyright© T. HASEGAWA CO., LTD. All Rights Reserved.